



“Catalog Pocket”
でも配信しています



上あげまつ 広報



赤沢自然休養林開園

4月25日(土)に今季の赤沢自然休養林が開園となり、開園式・森林鉄道出発式が行われました。

出発式では、安全運行と盛況を祈願して森林鉄道乗務員の方々に運転キーと花束が贈呈され、NPO法人「木曾ひのきの森」の方々による木遣り唄が披露されました。

式典後は、今季初めての森林鉄道が多くの人を乗せて出発しました。

(関連記事 7P)

令和8年5月1日現在

世帯 1,958 戸(+ 12)

男 1,854 人(± 0)

女 1,943 人(+ 8)

計 3,797 人(+ 8)



美林ちゃん



太郎ちゃん

新しく 赴任された 先生方

- ①前任校等 ②趣味
- ③上松町の印象や抱負
など

に触れ、温かい気持ちで新生活をスタートすることができました。この新しい環境で、子供たちと共に私自身も多くのことを学び、新しいことに全力で挑戦していきたいと思えます。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

上松小学校

山浦 誠やまうら まこと 校長

- ①小諸市立野岸小学校
- ②家庭菜園、ゴルフ
- ③二度目となる木曾の赴任を迎え、豊かな自然と温かな人情に包まれたこの地で再び働ける幸せを噛み締めております。上松町の未来を担う子どもたちのために、地域・家庭と歩みを揃え、誠心誠意学校経営に邁進する所存です。皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

小坂 彩芽こさか さやか 五学年担任

- ①石川県能美市立浜小学校
- ②旅行、買い物
- ③上松町は川の流れが非常に美しく、何より皆様の優しさ

小林 智哉こばやし ともや 二学年担任

- ①伊那市立伊那東小学校
- ②登山、海釣り
- ③初めて上松町に赴任いたしました。山がとても近く、毎日美しい景色を眺めながら通勤できることを、日々新鮮な気持ちで楽しんでおります。今後は地域の行事や上松町ならではの取り組みに積極的に参加し、この町のことをたくさん知っていきたくと考えています。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

谷 佳永たに よしなが 主事・事務職員

- ①塩尻市立桔梗小学校
- ②勉強、ゲーム、散歩
- ③上松小学校に来て、子どもたちも職員もみんなパワフルで驚いています。負けてはい

られないと思います、先日人生初めてのジムに行き、体を動かすことの楽しさと気持ち良さを少し知ることが出来ました。これからは、子どもたちとも外で遊んだりして体を動かしていきたいです。至らぬところも多いとは思いますが、上松町の一員となれるように頑張ります。よろしく願います。

百瀬 優ももせ ゆう 一学年担任

- ①塩尻市立広陵中学校
- ②バレーボール、テレビ鑑賞(アニメ、ドラマ)
- ③とても自然豊かで、木々の生命力・力強さを感じました。バレーボール以外で中々外に出ないので、色々なことを目標に、外へ出てアクティブな生活習慣をつくりたいです。

油井 恭花あぶらい きょうか 三学年担任

- ①上田市立神科小学校
- ②バスケットボール、スノーボード、サウナ
- ③木曾ひのきの香りと寢覚の床の絶景に包まれた上松町は、自然の力強さを感じる温かな町だと感動しています。

二校目の赴任となる上松小学校で、子供たちの純粋な瞳に心えられるよう、私自身も全力で学び、共に成長したいと思います。

中西 直代なかにし なおよ 支援員

- ①木曾郡発達支援センター
- ②ナンプレ(数独)、読書(時代小説)
- ③「赤沢美林」が大好きです(川遊びも)。木曾で生まれ育った私ですが、「木」の美しさに感動します！上松小の子どもたちから、いっぱいエネルギーをもらって、元気に働きたいと思っています(老体にムチ打って)。

屋敷 三枝子やしき みえこ

- ①木曾町立日義中学校
- ②和太鼓、ねこ二匹のお世話
- ③本年度お世話になります屋敷三枝子と申します。日義から通っています。(一週間に二日のみ)

上松中学校

岩原 秀志いわはら しゅうし 校長

- ①南木曾町立南木曾小学校
- ②ドライブ、昨年までは子ども部の部活の追っかけ
- ③再び上松中学校に勤務することができ、とても嬉しく思っています。生徒たちの笑顔や元気な挨拶に気が引き締まる思いです。「生徒も先生方も笑顔で帰る学校」づくり

くまっすぐな子どもたちといつしよにがんばります。そして十才くらいは若返りたいと思います。よろしく願います。

吉田 美知花よした みちか 栄養教諭

- ①愛知県名古屋市長郷小学校
- ②登山、マラソン、スキー
- ③長野県に初めて住みますが、うぐいすが鳴き、木曾駒が大きく見える上松町に毎日癒されています。子どもたちの健やかな成長と楽しくおいしい給食の時間になるよう頑張ります。よろしく願います。

を目指して取り組んでいきたく
と思います。よろしくお願
いいたします。

高木 剛
たかぎ つよし

一学年担任・自情障学級担任
保健体育

- ①伊那養護学校
- ②サウナ・野球観戦・バスケットボール

③上松町は私の地元の町で、
寝覚ノ床や赤沢自然休養林は
子供のころから遊び場所でも
でも自然豊かな上松町が私は
大好きです。特に赤沢休養林
へ行く途中にある深い川で泳
ぐことが大好きで、昨年は、
県外から来た友達と一緒に川
遊びをしました。自然豊かな
この町で皆さんのお力をお借
りしながら頑張っています。
のでよろしくお願いたします。

松井 聡
まつい さとし

- ①南木曾町立南木曾小学校
- ②旬のものをおいしく味わうこと

③九年前に上松中学校で勤務
しており、縁あって再びお世
話になります。総合的な学習
の時間を中心に地域と学校を
つなげたり、小中の学び方の

連携を図ったりしていきたい
と思います。小では六年生の
理科も担当します。

稲田 夕夏
いなだ ゆうな

一学年担任・国語

- ①新規採用
- ②バレーボール

③大自然に囲まれた上松中学
校で勤務できること、そして
この大自然の中で育った生徒
たちと関わる事ができるこ
と、とても嬉しく思っていま
す。よろしくお願いたしま
す。

市川 智也
いちかわ ともや

二学年担任・保健体育

- ①新規採用
- ②体を動かすこと
- ③山との距離が近く、自然に
囲まれていてとても魅力的な
ところだなと感じました。

そんな大自然に囲まれなが
ら、元氣いっぱいの子供たち
と共に学び、元氣をもらいな
がらお互い成長していきたい
と思っています。よろしくお
願いたします。

岡田 早苗
おかだ さなえ

家庭科

- ①新規採用 二年前まで南木
曾町立南木曾中学校に勤務し
ていました
- ②映画鑑賞 音楽鑑賞 旅行

③お世話になります。上松中
学校のあたりは何度も通って
いますが、校舎に入るのは初
めてでした。木造の腰板、円
形のランチルーム、洗心のせ
せらぎと廊下が透明になって
いる所、大変素敵です。

先人の皆様の中学生に寄せ
る期待や希望を感じる校舎で
私も一緒に学ばせていただき
ます。よろしくお願いたしま
す。

タナツナシエ フングエ

A L T

- ①木曾町立福島小学校
- ②写真撮影 料理 旅行
- ③初めて上松に来た時、その
美しさとゆつたりとした雰
気感動しました。

一番気に入っているのは景
色です。ここから駒ヶ岳が見
え、短い滞在期間ながらも、
その景色を存分に堪能してい
ます。川の近くに住み、水の
流れる音を聞けるのも、大き
な魅力です。

第21回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会出場



上松町チームの面々

4月25日(土)に松本市(アイネットやまびこド
ム)において第21回長野県市町村対抗小学生駅伝競走
大会が開催され、原浩美監督のもと上松小学校4~5年
生4名が上松町代表チームとして9年ぶりに出場し、県
内各市町村チームに挑みました。4区間4.8kmのコー
スで、大きな舞台を前に緊張が感じられましたが木曾ひ
のきっ子魂で選手全員が自分の力を出し切り、襷をゴール
までつなぎました。結果は全62チーム中61位とい
う悔しい結果でしたが、次回へのリベンジを誓いました。

令和八年度上松町消防団編成式

令和八年度上松町消防団編成式が四月五日（日）に上松小学校校庭において挙

行され、総員百二十七名の新体制が整いました。

編成式に先立って団長辞令伝達式が行われ、澤木良太郎前団長に解任辞令が、寺田龍美新団長に任命辞令がそれぞれ村田町長により手渡されました。

今回退任された澤木良太郎前団長は、消防団員として三十二年間務められ、最

後の四年間は団長として重責を全うされました。

式典では、寺田団長が「消防団員心得」を朗読した後、新入団員二名に辞令伝

達が行われ、新入団員の第二分団所属和田 直己団員が「忠実に消防の義務を遂

行することを厳粛に誓います」と力強く宣誓しました。

引き続き、副分団長以上となる十名に昇格辞令伝達が行われました。

今回の編成に伴い、澤木

前団長をはじめ十一名の方々が退団されました。長年にわたり消防活動にご尽力いただいた皆様に感謝と敬意を申し上げます。

消防団員は、年々減少傾向にはありますが、地域の安全や安心の確保はもとよ

り、町の活性化も担う組織として、更なる活躍が期待されます。地域の皆様も、消防団活動へのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

令和八年度 上松町消防団編成

団本部 14名

団 長 寺田 龍美
副団長 山田 良輔
本部長 町野 洋
本部長 (企画) 三浦 智司
副本部長

(庶務) 根井 大輔
(機械) 板野 清和
(水利) 大橋 史良
(予防) 村上 仁勇

第一分団 34名
分団長 山田 悠介
副分団長 垣外 茂剛

第二分団 34名

分団長 上田 康平
副分団長 木下 康弘

第三分団 31名

分団長 古田 誠一
副分団長 橋本 淳

第四分団 14名

分団長 山村 尚史
副分団長 高橋 正和

令和八年度 新入団員

和田 直己(第二分団)
米窪 優(第二分団)
寝覚2
寝覚2



町営住宅 「田代ハイツH棟」が 完成

このほど寝覚田代地区に、定住促進住宅一棟二戸が今年三月に完成しました。建築面積は、一二六・三一㎡、一戸あたり約六三・一五㎡(二階建て3LDK)で、工事費は、七、六六九万円(内訳…本体工事費七、二六〇万円、設計監理費四〇九万二千円)で、財源は、過疎対策事業債を使い、令和七年度に建設してきました。外構工事については、令和八年度に行う予定です。

そして少子化対策の一環として、子どもを有する夫婦(妊婦を含む)を優先する入居資格の下、不足している住宅として、また、若者の定住対策として整備したものです。

今回の住宅整備により、若者の定住を支援し、地域の活性化へとつなげていきます。

信州プロレスリングがやってきた！ 「長野元気復活総力祭 SHINSHU DREAM TOUR (第14戦)」開催！！



「長野を元気に！」を合言葉に、グレート☆無茶さんによって旗揚げされ、「安全第一、台本重視、入場無料、雨天検討」というキャッチコピーのもと、「痛いことはしない、過激なことはしない」という「プロレスごっこ」のルールを徹底し、メンバーは全員、本業を持つ社会人のボランティアで構成されているプロレス団体「信州プロレスリング」の興行「長野元気復活総力祭 SHINSHU DREAM TOUR 第14戦 上松町大会」が4月18日(土)に上松町社会体育館で開催されました。

今回の大会は、団体の旗揚げ20周年に向けた大型プロジェクトの一環として開催され、シングルマッチ、タッグマッチなど四試合が行われました。大会を通じて笑いを誘うコミカルな展開の中にも随所に散りばめられたプロレスの技術が光り、メインイベントでは、グレート☆無茶さんと特別ゲストに招かれたアントニオ小猪木さんが対戦し、会場を訪れた百名を超える来場者とともに会場が一体となって盛り上がる戦いが繰り広げられました。



「上松赤外線望遠鏡」 日本天文遺産に認定

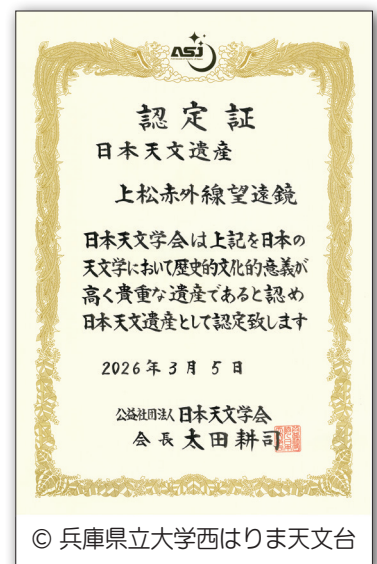
「上松赤外線望遠鏡」が、2025年度(第8回)日本天文遺産に認定されました。日本天文遺産は、日本天文学会が平成30年度に創設した日本の天文学において歴史的に貴重な天文学・暦学関連の遺産を文化的遺産として次世代に伝え、その普及と活用を図ることのために歴史的意義のある史跡・事物に対して認定している制度です。

「上松赤外線望遠鏡」は、1973年(昭和48年)に京都大学の施設として上松町才児地区に設置され、1974年(昭和49年)の初めから本格的な稼働を始めた日本初の赤外線専用望遠鏡です。この望遠鏡が設置されたことで日本の赤外線天文学が急速に発展し、コホーテク彗星やウエスト彗星などの突発天体の観測も行われるようになりました。この望遠鏡は、日本の赤外線天文学の原点とも言える存在であり、日本の赤外線天文学の礎を築いた記念碑的な望遠鏡で、2003年(平成15年)に役目を終え撤去され、一時的に東京

大学木曾観測所に保管されその後、2004年(平成16年)に西はりま天文台公園(当時)に移され、2008年(平成20年)から兵庫県立大学自然・環境科学研究所天文学センター(西はりま天文台)で展示が行われています。この望遠鏡の置かれている展示室は、常時公開はしていませんが、イベント時等には室内で間近に見学できます。詳しくは西はりま天文台のホームページをご覧ください。



© 兵庫県立大学西はりま天文台



© 兵庫県立大学西はりま天文台

上松保育園 交通安全教室



上松保育園の交通安全教室が4月30日（木）に、保育園周辺で開催されました。

この教室は園児たちに道路の安全な渡り方などを覚えてもらう目的で毎年行われているものです。

交通安全教室では、講師として長野県交通安全教育支援センターの指導員の方々から、大きな絵本や、パネルを使って横断歩道の渡り方や信号の見方を教わりました。

その後、園児たちは実際に外に出て横断歩道の渡り方や歩道の歩き方などを確認しました。

警察官や交通安全協会の方が見守る中、園児たちは左右の確認をして、大きく手をあげて道路を渡ることができました。

地域おこし協力隊だより

【尾上 一生 隊員】

上松町民のみなさん、こんにちは！上松町地域おこし協力隊木工部に所属しています尾上一生です。早いもので今年度2年目になりますが、僕の当初の協力隊に入隊した時の目的は「ベンガラ染めの普及活動」と「木工技術の向上+ふるさと納税返礼品作り」だったので、後者の方はまだ道半ばではありますが、前者の方は順調に町民の皆様には伝わってきているんじゃないかと思います。前年度は、公民館で大人を対象に月に2回ほど実施しているベンガラ染め講座がメインで、その他は季節ごとにKINOTOOCOのイベントで親子向けのベンガラ染め体験を実施していました。講座や体験を実施していく中で、徐々にリピーターが増えてきて、同じ顔ぶれがそろそろ事もしばしばできました。これだけリピーターが増えてくるのも、ベンガラ染めってやっぱり楽しいんだあと再確認しました。思い起こせば、自分も初めてベンガラ染めを習いに行った時に「こんなに面白いんや!？」と感動したことを今でも鮮明に覚えています。その時は障がい者の就労支援の職員をしていましたが、市の助成金を頂く機会があり、それをきっかけにベンガラ染めの各技法を習いにいきました。初めは勤めている事業所にただ習ったことをそのまま伝えられればいいと思っていましたが、習っているうちに、子どもの時に無心で絵を描いている時の感覚に戻り、(キン肉マンのキャラをひたすら描いていました。)気がつくとな自分が一番



ドはまりしてしていました。それからは福祉事業所での活動と、プライベートの活動と分けてベンガラ染めをしてきました。現在は縁があって上松町に居るので、こんなに面白いものをせっかくだし多くの人に広めたい!!という想いで活動をしています。これを読んでいる方も、騙されたと思って一度、ベンガラ染めを体験してみませんか?いつでもお待ちしております。

今シーズンの赤沢自然休養林が開園



赤沢自然休養林の二〇二六年シーズンが四月二十五日(土)から始まり、開園初日には開園式・森林鉄道出発式が関係者出席のもと行われました。出発式では、シーズン中の運行の安全と多くの人が来園することを祈願して、森林鉄道の運転キーと花束が、森林鉄道乗務員の方々に渡されました。式の終わりには、今シーズンの安全を祈願する木曾木遣り唄が、NPO法人「木曾ひのきの森」の方によって披露されました。木遣り唄は休養林開園

用の特別編で歌われ、参加者全員で「よいよいよい」合いの手の掛け声で、無事に開園できたことを祝いました。九時三十分の森林鉄道始発便は特別無料乗車便となり、町内外から多くの人が乗車し、春の暖かな日差しを浴びながら、森林鉄道から見える新緑に満ちた園内の風景を楽しんでいました。昨年は、約五万人の方が赤沢自然休養林に訪れ、森林浴などを楽しんでいただきました。今年も多くの方のご来園をお待ちしております。

「広報あげまつ 743号」の掲載内容の誤りについてお詫び

令和8年4月23日発行の「広報あげまつ：2026年4月号743号」の掲載記事の内容に、下記のとおり誤りがありましたので、お詫び申し上げます。今後このような誤りが無いように細心注意を行ってまいります。

町職員の人事異動記事

掲載ページ	対象者氏名	訂正後
		誤り
4	原 篤之	正：(異動前職名) 教育委員会 教育次長
		誤り：(異動前職名) 教育委員会 次長
4	大畑 真樹	正：(異動先職名) 住民福祉課課長兼こども家庭センター長
		誤り：(異動先職名) 住民福祉課 <u> </u> 兼こども家庭センター長
5	花川あづま	正：(異動前職名) 住民福祉課課長 <u> </u> 兼こども家庭センター長
		誤り：(異動前職名) 住民福祉課課長補佐兼こども家庭センター長
5	根井 大輔	正：(異動先職名) 総務課総務係長
		誤り：(異動先職名) 総務課総務係 <u> </u>
5	大平 直己	正：(異動先職名) 地域振興課林業振興係長 (異動前職名) 産業観光課林務係長
		誤り：(異動先職名) 地域振興課林業振興係 <u> </u> (異動前職名) 産業観光課林務係 <u> </u>

健康増進センターリレートーク・・・117

【テーマ：特殊詐欺防止電話購入費補助】

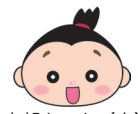
5月は「詐欺防止月間」



美林ちゃん (美)



ポーばあちゃん (ポ)



太郎ちゃん (太)

太：もしもし？おばあちゃん？

美：太郎ちゃん、誰に電話してるの？

太：ポーばあちゃんだよ。時々困ったことはないか電話してるんだ。

ポ：太郎ちゃん、いつもありがとう。この間も変な電話がかかってきたけど、太郎ちゃんが相談にのってくれたから安心だったよ。

太：心配ごとがあれば一人で悩まないでいつでも相談してね。

美：普段からお互いに電話をしたり、特殊詐欺防止電話に切り替えることで安心して過ごすことができるわね。

詐欺防止月間では、国際的な消費者保護ネットワーク（ICPEN）が主導し、日本では毎年5月の「消費者月間」に合わせて、悪徳商法や特殊詐欺などの被害防止を呼びかける啓発を行っています。

様々な場所で「詐欺撲滅！」「詐欺に注意」といった注意喚起がされていますが、特殊詐欺は被害件数、被害額ともに年々増加しており、令和7年度は長野県内だけで454件、38億4946万円の被害がありました。特殊詐欺のほとんどが電話を使用してお金を要求する手口のため、長野県警では特殊詐欺を総称し「電話でお金詐欺」と呼んでいます。電話口でのやり取りを不審に感じるには、普段から家族と連絡を取ったり、録音機能のついてる電話機に変更することが効果的です。

怪しいと感じる電話があった時には、一人で悩まず家族や警察に相談しましょう。

上松町では特殊詐欺防止装置購入費の補助を行っていますので、予防のためご活用ください。

○上松町高齢者等特殊詐欺防止装置購入費補助○

対象者：65歳以上の者がいる世帯（同一世帯につき1回限り）

補助額：上限6,000円（購入費の2分の1以内）

申請書は役場1階3番窓口を用意しています。
お気軽にお問合せ下さい。

上松町役場 福祉係（0264-52-5550）

※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。

北澤 明典	原 貞夫	栗林 光子	堀田 昌子	大前 弘男	上原 光男	西 宏
80歳	88歳	85歳	86歳	84歳	86歳	86歳
荻原	倉本下条	沖田町	中町	南栄町	寝覚2	木曾寮

ごめいふくをお祈りします

吉村 七実	香央里	和貴	寝覚1
和貴	舞香	和貴	観音

おすすめやかに



四月
(敬称略)